

事業番号	09 07 04	事業改善シート（令和5年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	農業経営のための金融支援事業	部局	農政部	課・室	農村振興課		
		実施期間	S36 ~	E-mail	noson @ pref.nagano.lg.jp		

1 現状と課題

- ・自然条件による豊凶変動や、農産物価格の変動等の様々なリスクを抱える農業の担い手が、長期かつ低利な資金を借りることができるよう、国や県、市町村が法律に基づき、融資機関が貸し付ける資金に対して利子補給等を行うことにより、借受者の金利負担を軽減する。
- ・農業金融の円滑な推進を図るため、制度の周知・適正運用のための取組を実施する。

2 事業目的

- ・農業者の負担軽減を資金面から支援し、農業経営の改善、促進を図る。
- ・農業資金を円滑に供給できる体制の整備を図る。

3 事業目的を達成するための取組

- ①農業の経営拡大や経営改善を図る農業者を支援（農業近代化資金など）
 - ・農業の規模拡大や経営改善向けの農業資金を低利で借入できるよう、利子補給等を行う。
- ②既往債務の返済に困難を抱える農業者を支援（農業負担軽減支援資金）
 - ・新型コロナの影響等で経営が悪化し、農業資金の返済が難しい方へ、資金借換えに係る利子補給を行う。
- ③関係機関と連携し、ニーズに合った資金を周知する
 - ・研修を行い、農業制度資金の理解を深める。
 - ・災害等が発生した際は、有利に利用できる資金を周知し、農業者のニーズに合った資金の活用を進める。

4 成果指標

(推移の凡例 ↗ : 改善 ↘ : 悪化 → : 変化なし — : 数値なし)

No.	指標名	単位	R3年度		R4年度		R5年度		R5年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	実績	推移				
①	農業近代化資金利子補給承認件数	件	109	136	↗	105	↘	115	未達成	農業近代化資金の利子補給承認状況を客観的に示す件数を目標値として設定。	
②	農業負担軽減支援資金利子補給承認件数	件	1	0	↘	0	→	2	達成	農業負担軽減支援資金の利子補給承認状況を客観的に示す件数を目標値として設定。	
③	研修会参加者数	人	123	128	↗	165	↗	130	達成	担当者の知識向上を図るため、研修会参加者数を設定。県・市町村・融資機関の各担当者を対象に130人を目標値とする。	

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 (★印が付いているものは主要目標)	単位	直近3か年の状況						目標	
				年	数値	年	数値	年	数値	年	数値
2-1①	成長産業の創出・振興	★農業農村総生産額	億円	2021 (R3)	3,539	2022 (R4)	3,719	2023 (R5)	3,992 (県推計)	2027 (R9)	3,700

6 事業コスト

(単位：千円、人)

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)	うち一般財源		
R5年度	0	145,128	△ 41,436	103,692	78,898	101,311	4.4
R4年度	0	147,527	△ 46,426	101,101	78,109	100,217	4.4
R3年度	0	149,511	△ 48,672	100,839	76,931	99,536	4.4

事業番号	09 07 04	事業改善シート（令和5年度実施事業分）			□当初要求	□当初予算案	□補正予算案	■点検
事業名	農業経営のための金融支援事業		部局	農政部	課・室	農村振興課		

7 主な取組実績と成果

<p>①農業の経営拡大や経営改善を図る農業者を支援（農業近代化資金など）</p> <p>・農業の規模拡大や経営改善向けの農業資金を低利で借入できるよう、利子補給等を行った（補助件数：20件 補助金額：75,556,555円）。</p>
<p>②既往債務の返済に困難を抱える農業者を支援（農業負担軽減支援資金）</p> <p>・新型コロナの影響等で経営が悪化し、農業資金の返済が困難となった方へ、資金借換えに係る利子補給を行った（補助件数：3件 補助金額：609,537円）。</p>
<p>③関係機関と連携し、ニーズに合った資金を周知する</p> <p>・農業制度資金担当者向けに研修を3回行い、農業制度資金の理解を深めた。</p> <p>・災害等が発生した際は、有利に利用できる資金を周知し、農業者のニーズに合った資金について情報提供をした。</p>

8 成果指標の達成状況に関する要因分析

指標①	農業近代化資金利子補給承認件数	R4年度推移	↗	R5年度推移	↘	達成状況	未達成
<p>利子補給承認件数は目標値を下回ったが、1件当たりの承認金額は増加している。農業機械や資材の高騰により、1件あたりの承認額が増加したと考えられる。</p>							
指標②	農業負担軽減支援資金利子補給承認件数	R4年度推移	↘	R5年度推移	→	達成状況	達成
<p>目標値を下回ったが、当資金は既往債務の借換えを目的とした資金であり、利用が少ない方が良い資金ではある。負債の整理が必要な農業者を支援するため、引き続き当資金の周知を図る。</p>							
指標③	研修会参加者数	R4年度推移	↗	R5年度推移	↗	達成状況	達成
<p>研修会の動画配信を行ったことにより、参加者数が増加し、農業制度資金の周知を図ることができた。</p>							

9 今後の事業の方向性

<p>(1) 上記7、8及び県民の意見等を踏まえた課題</p> <p>・農業機械や資材の高騰により農業経営に伴うコストが増加する中、引き続き、農業の担い手の需要に応じた農業制度資金により、資金面から経営規模拡大・経営基盤の強化等の支援をする必要がある。</p> <p>・研修会等により、農業経営に必要な資金を円滑に供給する体制の整備及び周知を継続して行う必要がある。</p>
<p>(2) 事業改善の方策</p> <p>・関係機関と連携を密にし適宜適切な情報共有を行うことで、需要を適切に捉え、柔軟な農業制度資金の運用により農業振興につなげる。加えて、国へガイドラインに規定された農業近代化資金（農機具等の導入）の償還期限の延長を要望する。</p> <p>・研修会を行い、関係機関に対し適正な事務を周知することで、農業制度資金の円滑な供給体制を推進する。加えて、研修会の場で融資機関からも情報提供いただき、農業者支援策について理解を深める。</p> <p>・JA系統融資機関と設備等更新の情報を共有し、状況を見極めて必要な融資枠の確保に努める。</p>

事業名	農業経営のための金融支援事業	部局	農政部	課・室	農村振興課
-----	-----------------------	----	-----	-----	-------

細事業 No.	細事業名		R3年度 決算額	R4年度 決算額	R5年度 決算額
1	農業近代化資金利子補給金		74,916 千円	75,586 千円	75,557 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	農業近代化資金利子補給金	補助金	農業近代化資金を融資した融資機関に対する利子補給金の支給 【補助先：農協、銀行、信用金庫、信用組合等】 補助先：20件		

細事業 No.	細事業名		R3年度 決算額	R4年度 決算額	R5年度 決算額
2	農業経営負担軽減支援資金利子補給金		660 千円	758 千円	610 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	農業経営負担軽減支援資金利子補給金	補助金	農業経営負担軽減支援資金を融資した融資機関に対する利子補給金の支給 【補助先：農協】 補助先：3件		

細事業 No.	細事業名		R3年度 決算額	R4年度 決算額	R5年度 決算額
3	農作物等災害経営支援利子助成事業補助金		635 千円	846 千円	701 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	令和元年台風19号対策資金	補助金	融資機関が農業者へ貸し付けた災害対策資金に対して利子助成を行う市町村へ助成 補助先：9件		
2	令和3年凍霜害対策資金	補助金	融資機関が農業者へ貸し付けた災害対策資金に対して利子助成を行う市町村へ助成 補助先：7件		
3	令和5年度凍霜害対策資金	補助金	融資機関が農業者へ貸し付けた災害対策資金に対して利子助成を行う市町村へ助成 補助先：3件		

細事業 No.	細事業名		R3年度 決算額	R4年度 決算額	R5年度 決算額
4	農業経営改善促進資金貸付金		22,500 千円	22,850 千円	24,235 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	貸付金	貸付金	貸付原資の一部を農業信用基金協会へ貸付け 貸付金預託先：4件		

細事業 No.	細事業名		R3年度 決算額	R4年度 決算額	R5年度 決算額
5	農業金融指導事業費		825 千円	177 千円	208 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	(株)日本政策金融公庫委嘱事業	直接	公庫資金の需要額調査や、関係機関へ制度資金の周知を図る研修会の実施 研修会実施回数：3回		
2	農業信用基金協会への出捐		特別準備金（機関保証の実行により農業信用基金協会が獲得する求償権のうち、借入者の資産で充当しきれない分を補填するための準備金）の積み立てに対する出捐 令和5年度は出捐なし		